

## 安全に関する改善事例

記入日: 2005年 10月 17日

(所属会社)

(氏名)

(連絡先電話番号)

記入者:

ダム名	所在地県名	発注者	型式	ダム諸元		
				堤高(m)	堤頂長(m)	堤体積(千m <sup>3</sup> )
栃ヶ原ダム	新潟県	北陸農政局	G	52.5m	152.7m	127
設計・施工区分	工種	想定される事故の種類	想定される事故の要因	危険作業の種類	設計変更の有無	
施工	仮設備工	重機事故、墜落事故	人的要因	競合作業	有 : (無)	

改善の概要: 本日の安全通路看板  
柱状ブロック工法による施工のため安全通路(作業通路)が日々(場合によっては時間単位で)変わり、打合せ等の周知だけでは徹底できないため堤体入口に本日の安全通路看板を設置した。

特許の有無

有 : (無)

メリット:  
・危険箇所の通り抜けがなくなった。  
・目的箇所へ最短距離(最短時間)で行けるようになった。

デメリット:  
・特になし

改善前 (略図または写真)

打合せ、朝礼時の周知のみ  
設備は特になし

改善後 (略図または写真)



立入禁止エリア(スライド作業、グリーンカット等)、安全通路、横断橋等を表示